独立行政法人
工業所有権情報・研修館

# 営業秘密・知財戦略相談窓口
## ～わたしたちが対応します！～

弁護士
### 古城 春実
東京高等裁判所知的財産専門部（現知的財産高等裁判所）判事の経験を有し、弁護士として多数の事件を担当。専門分野は、知的財産権訴訟など。現在、桜坂法律事務所弁護士、中央大学法科大学院客員教授。

お話を伺うのが私の役目です。訴訟の前に、やれることがたくさんあります。困ったときに何をすればよいか、具体的にアドバイスしますので、気軽にお話ください。利用し甲斐があったと思っていただけるよう取組んでまいります。

知的財産戦略アドバイザー
### 小原 荘平
家電メーカーに34年間勤務。研究開発部門で約20年、法務・知的財産部門で約10年、精密電子部品の開発、事業化、ライセンス渉外業務などを行う。日本機械輸出組合知的財産権問題専門委員会委員も務めた。

オープン・クローズ戦略（特に技術の秘匿化やパテントプールを使った戦略等）の立案には自信があります。企業での経験を生かして実践的なアドバイスをします。迷われたときは躊躇せずに、ぜひご相談ください。

知的財産戦略アドバイザー
### 古田 恵夫
機械メーカーに34年間勤務。営業管理・営業企画部門で約10年、併せて知的財産部門で約27年、原価・工程管理、取扱説明書作成、顧客クレーム対応などを経験。特許出願に関する協力会社へのアドバイスなども行う。

知財の管理は、どこまでやるかが難しいところです。特に中小企業の場合、予算、時間、人的制約が多いので、理想通りに進めることができないこともあります。個々の企業に合った最適な方法を御一緒に探しましょう。

知的財産戦略アドバイザー
### 境野 良一
総合電機メーカーに39年間勤務。発明発掘から権利化・活用、他社特許対策、訴訟など幅広く経験。共同研究、アライアンス、国家プロジェクトなどにも従事。コンタミ防止、秘密保持契約の支援、戦略立案なども行う。

事業や技術を多角的に守る方法の一つが営業秘密管理。様々な事例などによる取組を知ることで答えが見つかることもあります。自社だけで悩まず、気軽に遠慮なくご相談ください。相談者側の立場になってアドバイスしたいと思っています。